



—医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読みください—

注意事項等情報（電子添文）改訂のお知らせ

注射用Ca拮抗剤
劇薬、処方箋医薬品^注

日本薬局方 ニカルジピン塩酸塩注射液

ペルジピン[®]注射液2mg

ペルジピン[®]注射液10mg

ペルジピン[®]注射液25mg

Perdipine[®] Injection 2mg・10mg・25mg

注）注意—医師等の処方箋により使用すること

このたび、標記製品につきまして、注意事項等情報（電子添文）の一部を改訂いたしましたので、お知らせいたします。

今後のご使用に際しましては、改訂後の注意事項等情報（電子添文）をご参照くださいますようお願い申し上げます。

【改訂内容】自主改訂

改訂後（下線部改訂）	改訂前（下線部改訂）																								
<p>10.相互作用 （省略）</p> <p>10.2 併用注意（併用に注意すること）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>薬剤名等</th> <th>臨床症状・措置方法</th> <th>機序・危険因子</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">（省略）</td> </tr> <tr> <td>フェンタニル</td> <td>フェンタニル麻酔時、β-遮断剤と本剤の併用で血圧低下がみられることがある²⁾。必要に応じどちらかを減量又は投与を中止する。</td> <td>（省略）</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">（省略）</td> </tr> </tbody> </table>	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	（省略）			フェンタニル	フェンタニル麻酔時、 β -遮断剤と本剤の併用で血圧低下がみられることがある ²⁾ 。必要に応じどちらかを減量又は投与を中止する。	（省略）	（省略）			<p>10.相互作用 （省略）</p> <p>10.2 併用注意（併用に注意すること）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>薬剤名等</th> <th>臨床症状・措置方法</th> <th>機序・危険因子</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">（省略）</td> </tr> <tr> <td>フェンタニール</td> <td>フェンタニール麻酔時、β-遮断剤と本剤の併用で血圧低下がみられることがある²⁾。必要に応じどちらかを減量又は投与を中止する。</td> <td>（省略）</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">（省略）</td> </tr> </tbody> </table>	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	（省略）			フェンタニール	フェンタニール麻酔時、 β -遮断剤と本剤の併用で血圧低下がみられることがある ²⁾ 。必要に応じどちらかを減量又は投与を中止する。	（省略）	（省略）		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子																							
（省略）																									
フェンタニル	フェンタニル麻酔時、 β -遮断剤と本剤の併用で血圧低下がみられることがある ²⁾ 。必要に応じどちらかを減量又は投与を中止する。	（省略）																							
（省略）																									
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子																							
（省略）																									
フェンタニール	フェンタニール麻酔時、 β -遮断剤と本剤の併用で血圧低下がみられることがある ²⁾ 。必要に応じどちらかを減量又は投与を中止する。	（省略）																							
（省略）																									
<p>22.包装</p> <p>〈ペルジピン注射液 2mg〉 10 アンプル [2mL（アンプル）×10]</p> <p>〈ペルジピン注射液 10mg〉 10 アンプル [10mL（アンプル）×10]</p> <p>〈ペルジピン注射液 25mg〉 5 アンプル [25mL（アンプル）×5]</p>	<p>22.包装</p> <p>〈注射液 2mg/2mL〉 10 管</p> <p>〈注射液 10mg/10mL〉 10 管</p> <p>〈注射液 25mg/25mL〉 5 管</p>																								

【改訂理由】

10.2 併用注意の項目について

薬剤名「フェンタニル」の誤記を修正しました。

【GS1 バーコード】

本剤の最新の電子添文は、閲覧アプリ「添文ナビ®」により、GS1 バーコードを読み取ることでスマートフォンやタブレット端末で閲覧いただけます。

製品名	GS1 バーコード*
ペルジピン®注射液 2mg 10 アンプル	 (01)14987919100935

*：代表してペルジピン注射液 2mg 10 アンプルの販売包装単位の GS1 バーコードを記載

今後とも弊社製品のご使用にあたって副作用等の有害事象をご経験の際には、LTL ファーマ株式会社 コールセンター、あるいは弊社 MR までできるだけ速やかにご連絡くださいますようお願い申し上げます。

お問い合わせ先：

LTL ファーマ株式会社 コールセンター (フリーダイヤル) 0120-303-711
受付時間 9:00~17:30 (土・日・祝日・会社休日を除く)

LTL ファーマ ホームページ <https://www.ltl-pharma.com/>

製造販売
LTLファーマ株式会社
東京都新宿区西新宿6丁目10番1号

PRI1200
2025 年 8 月作成